学校番号	3027

令和８年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	Productive and Interactive English	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	自習教材						
副教材等	Writing Method LEGACY（啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世界の時事問題を単に「知ること」で終わらせず、その内容に関して、主体的に自分で考え、意見のやりとりができることをめざします。
・各トピックに関する知識を深めるためにも、授業中のペアワークやグループワークに積極的に参加しましょう。
・英語の様々な表現や文法をどのように使えばよいかをモデル文やクラスメイトの発表等を通して理解しながら学習を進めていきましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
時事問題についての英語を読んだり聞いたりして、自分の考えや意見を組み立て、適切に表現するための英語の語彙や文法、様々な表現方法を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
得た情報について、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、考えを発表したり、英語のエッセイとしてまとたり、プレゼンテーションで表現したりすることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いに尊重しながら課題解決に向けて取り組む創造的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	読んだり、聞いたりすることを通し、情報を正確に理解し、自分の考えや意見を適切に表現するための英語の語彙や文法、様々な表現方法を身につけている。	日常的な話題から国際的な話題まで、得られた情報や考えなどを活用しながら自分の考えを適切に表現し、伝え合うことができる。 トピックに関して、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、英語の発表やエッセイとしてまとめ表現することができる。 場面に適した表現や語彙選択を適切にすることができる。	様々な時事問題に対する理解を深め、互いに尊重しながら課題解決に向けて個人やグループで主体的・協働的に取り組む態度が身についている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	言語・幸福 ルール インビュー Show and Tell	トピックに関する英文を読み、聞き、互いに意見を交換しながら、多角的な視点を持つ。 パラグラフライティングのルールを学び、自分の意見を英語で書く。 ネイティブの校正をもとに、推敲、リライトの後、発表する。 トピックに関する情報を的確に収集し、効果的な構成を用いまとめ、発表することができる。 ・「My passion/My life changing experience」というテーマで、調べ学習やクラスメイトとの意見交流を通して考え、自分の意見を英語で書く。推敲、リライトの後、夏季セミナーの Show and Tell コンテストに向けて、プレゼンの仕方を学ぶ。	a: 英語のパラグラフの書き方のルールについて理解している。テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書き、発表することができている。 b: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。フィードバックをもとに推敲し、よりよい文章に仕上げ、効果的な方法で発表することができる。 c: 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	パフォーマンステスト 発表 Show and Tell 課題 観察 定期考査	パフォーマンステスト 観察 リフレクション
2	医療・民族・科学技術・平等・経済・犯罪	トピックに関する英文を読み、聞き、互いに意見を交換しながら、多角的な視点を持つ。 パラグラフライティングのルールに沿って、自分の意見を英語で書く。 ネイティブの校正をもとに、推敲、リライトの後、発表する。	a. テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書き、発表することができている。 b. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。フィードバックをもとに推敲し、よりよい文章に仕上げ、効果的な方法で発表することができる。	小テスト 課題	エッセイ 課題 観察 定期考査	パフォーマンステスト 観察 リフレクション

	プロジェクト ① ② スピーチ	① Book/Movie Review Expository Writing について学ぶ。 伝えたい本・映画について、調べ学習やクラスメイトとの意見交流を行い、その説明をわかりやすい紹介文を英語で書き、発表する。 ② Event Planner Persuasive speech について学ぶ。 対象となるオーディエンスに合わせて、行事を企画し、ポスターを作成し、行事参加を促すプレゼンテーションを行う。 ・「私の伝えたいメッセージ」というテーマで、調べ学習やクラスメイトとの意見交流を通して考え、自分の意見を英語で書く。推敲、リライトの後、スピーチコンテストに向けて、プレゼンの仕方を学ぶ。	c. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	定期考査	発表 スピーチ	
3	教育・技術 スピーチ	トピックに関する英文を読み、聞き、互いに意見を交換しながら、多角的な視点を持つ。 パラグラフライティングのルールに沿って、自分の意見を英語で書く。 ネイティブの校正をもとに、推敲、リライトの後、発表する。 効果的なスピーチ方法を学び、ペアワーク活動通し、よりよい伝え方を身につけ、クラス内スピーチ大会で発表する。	a. テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書き、発表することができている。 b. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を書くことができている。フィードバックをもとに推敲し、よりよい文章に仕上げ、効果的な方法で発表することができる。 c. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	エッセイ 課題 観察 スピーチ	パフォーマンステスト 観察 リフレクション

	Debate	・「文化、教育、社会、健康、環境」などのトピックについて、肯定と否定の両方から自分の意見を書き、客観的なデータなどを用い補足する。 ・グループで意見文を推敲し、肯定と否定のグループに分かれてミニディベートとして発表する。			ディベート 定期考査	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度